

## 1日も早い復興を願いみかんを送る

関係者に見送られ  
いわき市に向けて  
出発しました



東日本大震災により仮設住宅で暮らす福島県いわき市等の被災者の方へ、町特産のみかんを届けるため、12月20日、久賀のJA山口大島柑橘選果場で出発式が行われました。

平成23年9月に、福島県いわき市が、米国ハワイ州カウアイ島と友好協定を締結したことをきっかけに、周防大島町とも交流が始まり、平成23年から毎年、いわき市と周辺の双葉郡の皆さんへみかんを届けています。

出発式で椎木町長は「おいしいみかんを食べて元気を出してもらえたら。町民の復興を願う気持ちと共に届けたい」とあいさつ。みかん251箱は1566世帯の皆さんへ送られました。

## 大島一周駅伝 愛されて70回



久賀をスタートする一般と高校の選手(上)と、逗子ヶ浜をスタートする中学生男子(下)

12月18日、第70回目となる大島一周駅伝・中学校男子大島駅伝と第34回目の女子大島駅伝競走大会が行われ、7部門に計80チームが出場し熱戦を繰り広げました。

大島一周駅伝大会は、昭和23年に国鉄バスの開通記念で開催されたのが始まりで、以来、地域の皆さんと共に、選手、スタッフなど多くの方々が支え合い幾多のドラマを生んできました。

今回は、天候にも恵まれたほか、区間新記録も飛び出すなど、記念大会に相応しい白熱したレースが展開され、沿道からも熱い声援が送られました。

## しましまタイムズ

地域おこし協力隊員 山崎千寿の

SHIMASHIMA TIMES

12

周防大島町定住促進協議会

☎0820(74)1007

周防大島に来て2度目の冬を迎えております『比較的温暖な瀬戸内』とよく耳にしますが、冬の寒さは関東とさほど変わらず、一戸建ての広いお家の寒さは身に沁みます。

先日、周防大島町役場大島庁舎の前の広場で「ちっちゃなイルミネーションフェスティバル」が開催されました。毎年恒例になっている地域の手作りのかわいいイベントです。地域の方の手作りうどんやぜんざいを頂きながら、保育園児のお遊戯、町内の方々の結成されたバンドの演奏、中学生の書道パフォーマンス等を鑑賞することができず。屋外のイベントなので寒さとの闘いではあります。顔見知りのあの方の意外な一面が見られたり、お得意な抽選会があったりと、参加された方

はちよつといいことがあったかも  
しれませんね。

周防大島内では頻繁にどこかで何かのイベントが行われていきます。広報のお知らせのページの催し欄をチェックして気になるものがあつたら試しに行ってみることをおススメします。「島のくらしをおすそわけ」というクラスは島外からのリピーターもいるんです。島にいるのに参加しないなんてもったいない!

さて、今回の海掃除は2月8日(水)午後2時から久賀のビー玉海岸で行います。前々回雨で中止になっている所です。たくさんのご参加お待ちしております。



▲ジョイナスバンドの演奏に合わせての書道パフォーマンスが完成しました